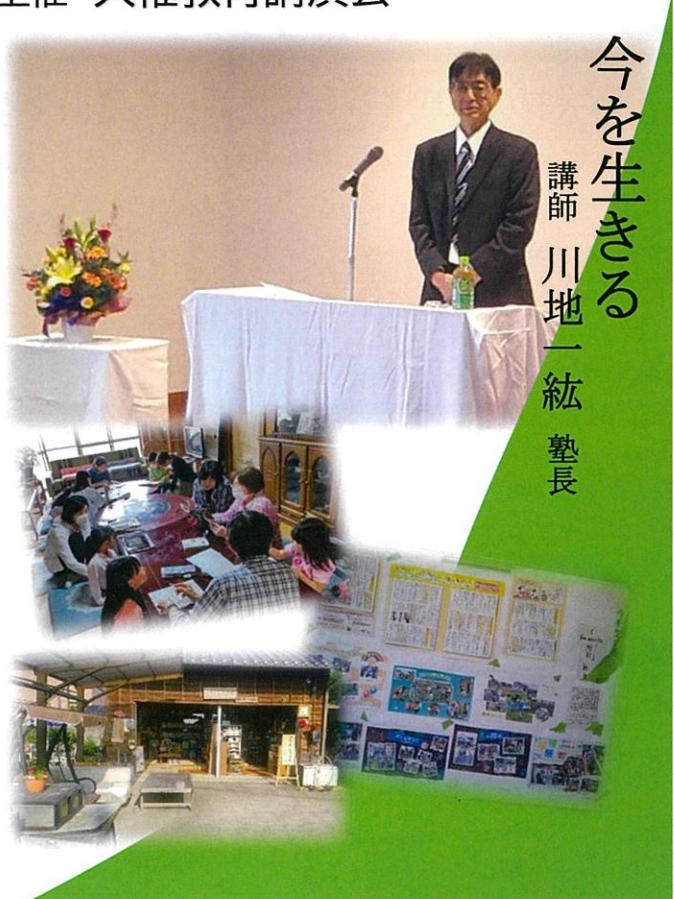


令和6年度 玉島西公民館主催 人権教育講演会

10月6日(日)、「なかよし寺子屋塾」塾長 川地先生を講師にお迎えし、講演会を行いました。先生は、香川大学を卒業後、主に倉敷市内の中学校で勤務され、三つの中学校で校長を歴任。退職後も岡山県内で活躍され、現在は故郷の香川県で子どもの居場所や学び場づくりのために自宅倉庫へ図書館を作つて『なかよし寺子屋塾』を開設。読書や勉強、収穫した野菜で料理をするなどの活動を続けられています。

毎日ワクワク感を持ち、生きていることへの感謝を持ち続けているというお話は、来場者の胸を打ち、聴講された方々からは「感動で涙が出た」「大切なことを教えて頂きました」「私もやってみようと思った」などの感想が寄せられ、終了後も先生の周りは溢れる笑顔でいっぱいでした。



令和6年度 玉島西中学校区人権学習推進事業



9月11日

玉島幼稚園 ふれあい交流会「みんな集まれ！玉ちゃん祭り」



9月16日

あすなろ園 敬老祝賀会

第50号

なかよし

発行者 倉敷市玉島西中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市玉島西公民館
住所 倉敷市玉島柏島 7038-6
TEL/FAX (086) 528-2713

九月二五日、赤穂市での塩づくり体験と赤穂市立障害福祉サービス事業所「さくら園」を見学してきました。最初に、玉島地区四中学校区の参加者四十数名が向かつた先は、赤穂市立海洋科学館に併設する国内最大級の塩田復元施設です。塩は古来、食の調味料や漬け物等の保存用に、また神聖な場所や身体を清める物として、我々の食生活や文化になくてはならない物です。

約半世紀前の塩田が再現された「塩の国」には、貴重な塩を追い求めた当時の人たちの知恵や工夫が凝縮された道具や構造物が復元展示されていました。海水の取水から、海水を繰り返し濃縮蒸発させて固形塩を作り出すまでの製塩作業を、一連の流れで見学できる非常にわかりやすい塩田施設でした。また施設内では、予め塩分濃度を高めた海水を土鍋で煮詰めて精製する「塩」づくりも体験できました。塩は焦がさない様、土鍋の中を満遍なく混ぜ続けるのがコツの様で、でき上がった「塩」は思った以上に真っ白く、しようとばかり美味しい本物の塩でした。

私達は混ぜていただけですが、短時間で製塩出来た達成感と、眼の前で塩の固形に変化して行く面白みもあり、充分に塩づくり体験ができました。

そして昼食後は、名物の塩饅頭のお土産と四十七義士でお馴染みの赤穂大石神社を散策して楽しました。

その後、主に知的障がい者を支援する赤穂市立さくら園を訪問し、利用者の方の作業風景を見学しました。初めに「さくら園」施設から事業説明を受け、利用者の方達約三十名の日課等を教えてもらいました。

令和6年度 玉島地区四中学校区合同研修視察に参加して



朝九時に登園して十六時に帰宅する週休二日制で、昼食・休憩等を挟みながら実作業は四～五時間程度だということです。また作業の対価には、時給数百円の支給があり仕事の励みにもなっているようです。作業は各六名程度の四グループに分かれ、①依頼主から預かった車の洗浄・ワックス掛け作業、②近隣農家さんから持ち込まれた野菜の選別作業、③廃材絶縁物銅線からの銅線回収作業、④製本書籍類の梱包作業詰め等。各作業を日々交代して輪番で担当するようですが、各グループには、支援員が数名サポートして、作業の品質や安全面等を管理していました。作業によっては、一人黙々と取り組む作業もありました。グループの協同作業では、それぞれが和気あいあいに楽しみながら、受け持った仕事を上手にこなしていました。

一人ひとりが任せられた仕事に責任を持ち、成し遂げた成果に報酬を得る事は健常者でも障がい者でも変わりはありません。この様な支援の仕組みが持続可能な社会制度でなければならぬと改めて感じさせられ、「さくら園」を後にしました。

人権学習推進委員会 顧問 城戸信公



11月25日

玉島西中学校 PTA 人権教育講演会

「あなたは備える？失敗だらけの避難から学ぼう」

講師:colorful communications 感情保育学研究所 代表 野村恵里氏





玉島西中学校区人権学習推進委員会としての SDGs の取組

玉島地区の高校生が地域貢献・社会貢献活動を通して「玉島の活性化」「地域を担う人材の育成」を目標に活動しています。



9月 高校生講師によるスマホ教室

公民館をグループ活動で利用している方を対象とした「第2回スマホ教室」を行いました。講師は、県立玉島高校と玉島商業高校の生徒です。スマホの「使い方」を通して、大人と高校生がコミュニケーションを図り、地域への更なる想いを深めています。この活動は、世代をつなぐ地域貢献・社会貢献を目標に今後も続けていきます。



【参加者の感想】

何を尋ねていいか分からない状態でしたが、「今更こんなことを聞いて？」ということも全てわかりやすく答えてもらいました。スマホだけでなく、楽しい高校生活や将来の話など、あっという間のひと時でした。孫の年代と、こんなに楽しく過ごせて、お得意満載でした。ありがとうございました。

【高校生の感想】

自分は教えてもらう立場が多く、今回教える立場は不安だったので、丁寧にやさしく接してくださったり、世間話をしたり、コミュニケーションをとりやすかったです。高齢の方にとっては、スマホが扱いにくく改めて知って、またこのような機会があれば、その時にはもっとうまく教えられるようになっていればいいなと思いました。

11月23日～12月10日

人権標語・ポスター展



* 優秀作品として
倉敷市役所へ展示されました。



玉島小学校 5年 室井清香さん

おめでとうございます！！

10月 【くらしき市民講座】 高校生と学ぶ 防災アプリを使っての津波避難体験！

「スマホの防災アプリ」を使った「津波避難体験講座」を行いました。玉島商業高校の生徒が講師となり、津波の避難所となる玉島西公民館を目指し、「津波にのまれない安全な経路」を見つけ、避難していくという体験でした。公民館に帰着後は、講座生と高校生が振り返りと改善点を見つけ出すグループワークを行って、被害を最小限に食い止めることができるよう意見を交わしました。世代を超えた話し合いは、真剣で温かい場となり、参加者の防災に対する意識を向上させる大切な日となりました。



【講座生の感想】

- ・今日の津波避難の体験をしたこと、実際に津波にあっても落ち着いて行動できると思います。良い勉強になりました。
- ・平時より、準備をして備えておきたいと思います。避難がスムーズにできるように道路も確認しておきます。

【高校生の感想】

- ・マンツーマンで歩きながら、参加者と災害についての話や地域の様子など、様々な話ができたことで新たな学びを得ることができました。アプリを通して気づいたことやどのような対策をするべきかなど、学生だけでは出てこなかった意見もあったので、新たな発見がありました。参加者の方々から、感謝や激励の言葉をかけていただいて、自信につながりました。

11月 【くらしき市民講座】 高校生が案内する円通寺と良寛さん～坐禅も体験しよう～



玉島地区的高校生が地域に愛着を持ち、地域を担う人材となってほしいと願いを込めて講座を企画しました。まずは「円通寺と良寛さん」を知るために、玉島観光ガイド協会の方に講師をお願いし、座学と下見を繰り返しました。円通寺と良寛さんという玉島の「宝」を知り、講座生に一生懸命説明している高校生の姿は、とても頼もしく清々しいものでした。また、坐禅を体験する機会もあり、改めて「私たちの地域には、こんな魅力的な場所」そして「未来がある」と実感した秋の一日でした。

【講座の感想】

- ・普段ならさらっと歩く円通寺とその周辺を、解説してもらいながら、ゆっくりと見学でき、大変勉強になりました。高校生が一生懸命説明してくれたのでとても分かりやすかったです。また、改めて訪れてみたいし、他の人にも紹介したいと思いました。
- ・どの高校生も、熱心に話しかけてくれて予習をしっかりしたのだなとれられました。このような若者ばかりだと未来が心強いです。丁寧な説明と笑顔を見せてください、ありがとうございました。

【高校生の感想】

- ・勉強するのはすごく大変だったけど、うなずきながら説明を聞いてくださって、とても嬉しかった。
- ・講座生の皆様によかったと言っていたので、達成感を感じました。
- ・もともと名前だけしか知らない良寛さんや、あまり行ったことがなかった円通寺のことを多く知れて楽しかったし、嬉しかったです。

玉島小学校 柏島小学校 玉島南小学校 玉島西中学校 玉島南・柏島・玉島小学校 玉島西中学校

人権ポスター

人権標語